

土 壤 ガ ス 調 査



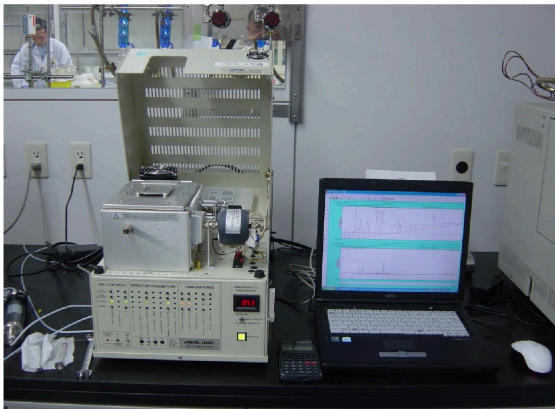
ドリルで削孔
(地表面がアスファルト等で舗装されている場合)



ボーリングバーで採取孔を調整
※直径15~30 mm 程度、深さ0.8~1.0m



孔を密栓し、一定時間（30分以上）放置後、
捕集バッグ法により、土壌中のガスを専用
のバッグに吸引採取。



分析

分析ラボあるいは現地で、バッグから
土壌ガスを分析用の注射筒に採取。



注射筒から分析器（GC-PID/ELCD）に
注入して分析。